

『第32回 埼玉膝・スポーツ医学研究会』

日時：平成26年12月13日(土) 15:00~18:00
場所：埼玉県民健康センター「大会議室B」
さいたま市浦和区仲町3-5-1 TEL. 048-824-4801

[I] 製品紹介 【14:45~15:00】

『非ステロイド性消炎・鎮痛剤 セレコックス錠』 アステラス製薬株式会社

[II] 一般演題 【15:00~16:50】 (発表6分 質疑応答5分)

演題膝1 座長 安村建介

- 1) 「膝窩部伏針の1例」
防衛医科大学校整形外科
三尾健介、力武 創、田村航平、中谷 創、松崎健一郎、根本孝一
- 2) 「MRIと関節鏡視所見に乖離がみられた膝内側側副靭帯の2例」
¹埼玉医科大学整形外科、²埼玉医科大学かわごえクリニックスポーツ医学
正木 博¹、立花陽明²、杉田直樹¹、坂口勝信¹、織田弘美¹
- 3) 「ACL再建術前の両膝3D-CTによるLateral intercondyler ridgeの評価」
川口工業総合病院整形外科
初鹿大祐、尾辻正樹、吉村英哉、林 将也、島谷雅之、森尾秀徳、魚水麻里、
片倉麻衣、井坪広樹、荻内隆司、星野明穂
- 4) 「Augmentationによる鏡視下後十字靭帯再建術の経験」
豊岡第一病院整形外科
金子大毅、山根誓二、柏木忠範、山根宏夫

演題膝2 座長 三尾健介

- 5) 「Dual locking compression platesによる膝関節固定術の2例」
小川赤十字病院整形外科
藤澤裕幸、山崎克彦、齊藤文則、川邊保隆
- 6) 「hybrid HTOの手術経験」
¹久喜総合病院整形外科、²獨協医科大学越谷病院整形外科
安村建介¹、金子智則²、竹本知裕¹、大関 覚²
- 7) 「TKA後の広範難治性下腿皮膚壊死に局所陰圧閉鎖療法を併用して治癒した1例」
¹川口工業総合病院整形外科、²埼玉医科大学形成外科
片倉麻衣¹、星野明穂¹、吉村英哉¹、森尾秀徳¹、林 将也¹、島谷雅之¹、
初鹿大祐¹、魚水麻里¹、井坪広樹¹、荻内隆司¹、市岡 滋²

演題スポーツ 座長 坂口勝信

- 8) 「高校生アスリートに発生した下肢深部静脈血栓症の一例」
¹獨協医科大学越谷病院整形外科、²獨協医科大学越谷病院循環器内科
鈴木 萌¹、栃木裕樹¹、大関 覚¹、東 昭宏²
- 9) 「ポニーリーグ(中学硬式野球)選手の身体評価」
¹埼玉県立小児医療センター整形外科、²日本大学病院整形外科、
³日本大学病院リハビリテーション科、⁴岩間整形外科
平良勝章¹、白田智彦²、後藤文聖²、永井 悠²、加藤有紀²、森本祐介²、
洞口 敬²、斉藤明義²、脇田洋平³、岩間 徹⁴
- 10) 「鏡視下バンカート修復術後の骨孔変化」
¹埼玉医科大学整形外科、²埼玉医科大学かわごえクリニックスポーツ医学
坂口勝信¹、立花陽明²、杉田直樹¹、織田弘美¹

----- 休憩 -----

[III] 特別講演【17:00~18:00】 座長 立花陽明

「ラグビー競技における外傷の特徴とチームドクターサポートの実際」

順天堂大学 整形外科・スポーツ診療科

准教授 高澤祐治 先生

※日整会教育研修会認定 専門医資格継続単位 (1単位)
02: 外傷性疾患(スポーツ障害含む) 14: 医療倫理・医療安全・医療制度等
※日医認定健康スポーツ医再研修会認定 (1単位)
※日本医師会生涯教育研修単位 (3単位) カリキュラムコード(CC1,8,10,11,57,61)
1 専門医としての使命感、8 医療の質と安全、10 チーム医療、11 予防活動、57 外傷、61 関節痛
※研究会参加費 1,000円 日整会教育研修会 1,000円
※会の終了後に情報交換の場を設けております
※発表者は、当日までに埼玉県医学会雑誌掲載用原稿を400字程度でご用意願います

《共催》埼玉膝・スポーツ医学研究会
埼玉県整形外科医会
埼玉県健康スポーツ医会
埼玉県体育協会スポーツ科学委員会
アステラス製薬株式会社

【会場地図】



- 浦和駅から徒歩 15 分。中浦和駅から徒歩 20 分。
- お車でのご来館はご遠慮願います。